

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄住民の権利拡大
大（琉球行政主席等の任期延長）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-31 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43446

新聞記事

北米第一課長
急

屋良主席の任期延長に関する記事

4.5.8.7
米北1

7日付サニケ朝刊の記事は「屋良主席
任期延長の、復帰準備の中断避けた」

記事に因り（別添却校を即参照）、対等
平野事務官に内々照会した結果次

とあり。即参考まで。

記

1. 昨日記者団の要望に基づき山野長官
に記者懇談を行なった。その席上

では本件問題は取り上げられなかった。
趣。

2. 対等平野内閣関係方面に照会した結果

GA-6

外務省

同平野長官が上記の事情をサニケ記者
に話した事実は既に述べた。

3. 岸課長に外務省より本件記事に因り
照会した旨報告した。同課

長は、自分が承知した範囲では
記事の出所は対等平野に因ると述べた。

いた。

GA-6

外務省

КОМИССИЯ О КОТИКАХ СЕВЕРНОЙ
ЧАСТИ ТИХОГО ОКЕАНА

北太平洋 おつとせい 委員会

沖繩 主席選実施へ動く



記者会見する屋良朝博(琉球政府)主席

【那覇四日神田特派員】屋良朝博琉球政府主席が、改選案の可否について「十一月の任期切迫は確任しない」と述べたこと。この発言は、改選案の可否をめぐって、自派と野派との間で、この発言は、改選案の可否をめぐって、自派と野派との間で、この発言は、改選案の可否をめぐって、自派と野派との間で...

自民、応じる構え 屋良辞任表明引退意味せぬ?

【那覇四日神田特派員】屋良朝博琉球政府主席が、改選案の可否について「十一月の任期切迫は確任しない」と述べたこと。この発言は、改選案の可否をめぐって、自派と野派との間で、この発言は、改選案の可否をめぐって、自派と野派との間で...

七日から毒ガ ス移送を再開

【那覇四日神田特派員】七日から毒ガスを移送再開される。これは、琉球政府が、毒ガスの移送再開を希望していることによる。移送再開は、琉球政府が、毒ガスの移送再開を希望していることによる。移送再開は、琉球政府が、毒ガスの移送再開を希望していることによる...

【那覇四日神田特派員】七日から毒ガスを移送再開される。これは、琉球政府が、毒ガスの移送再開を希望していることによる。移送再開は、琉球政府が、毒ガスの移送再開を希望していることによる...

45 12 13 読売 (朝刊-2面)

毎日新聞(朝刊)

米行政命令改正 正すも可能
主席任期延長 是議長表明
【那覇・那覇特派員十日電】琉球立法院の議長は五日、七月一日に終わる琉球政府主席の行政命令改正案について、米大統領行政命令の改正案は、主席任期延長と関係なく、正すも可能であると表明した。

米行政命令改正の件は...